

▶風しん予防接種の一部助成

風しんの感染拡大防止と先天性風しん症候群の発症防止対策として、予防接種費用の一部を助成します。
対象 **A**~**C**のいずれかに該当する市民。

A妊娠を希望する女性およびその配偶者(児の父親)

B現在妊娠している女性の配偶者(児の父親)

C抗体価が低い妊婦の同居人のうち、抗体価が低い人

※妊娠している女性は、接種できません。また、接種後、2カ月間は妊娠をさけてください。

※すでに風しんにかかったことがある人および麻しん風しんワクチンを2回接種している人は除外します。

対象期間 4月1日~令和4年3月31日接種分

助成限度額

・麻しん風しん混合ワクチン(MR) =7,000円

・風しん単独ワクチン(R) =4,500円

※市民税非課税世帯、生活保護世帯の人は全額助成※接種費用は、医療機関によって異なります。

がん検診等の申込みがはじまります!

5月31日(月)まで申し込み受け付け

4月号で今月号に折り込むとお知らせしていた「令和3年度八幡市けんしんのお知らせ」は、5月7日(金)から個別で全戸に配布します。各種検(健)診の申し込みを受け付けますので、お知らせのハガキをご活用ください。

ただし、新型コロナウイルス感染症流行状況に応じて、今後検(健)診を

中止または延期する可能性があります。最新の情報は、広報やわたまたは市ホームページに掲載しますので、ご確認ください。

また、申し込みされた人には今後の対応が決定した時点で、ご連絡いたします。ご理解・ご協力をお願いいたします。

関保健係(☎983-1115)

申請に必要な書類

対象**A**・**B**の場合

①医療機関発行の領収書(予防接種名、接種年月日、接種者の氏名、接種費用、領収印のあるもの)、②印かん、③預金通帳等の振込先のわかるもの、④抗体検査結果が記載された書類(抗体検査を受けた人のみ)

対象**C**の場合

①~③、⑤抗体検査結果が記載された書類、⑥妊婦の母子手帳、⑦同居人の住所が確認できるもの

申請 予防接種費を全額支払い後、前記の必要な書類を健康推進課に持参し、還付申請をしてください。

申請用紙は、健康推進課または市ホームページから入手できます。

関予防係(☎983-1117)

▶風しんの抗体検査・予防接種が無料に

風しんの感染拡大と、妊婦の感染による先天性風しん症候群の発生を防止するため、他の世代より抗体価が低く、予防接種の機会がなかった世代を対象に無料で抗体検査・予防接種を行っています。

令和2年度に郵送しています無料クーポン券を医療機関等に持参し、

風しんの抗体検査を受けてください。検査の結果、風しんの抗体価の低い人がMRワクチン(麻しん風しん混合)の予防接種の対象となります。

対象 昭和37年4月2日~昭和54年4月1日生まれの男性

※令和元年度に配布した無料クーポン券の期限が切れた人(昭和47年4月2日~昭和54年4月1日生まれの男性)で無料クーポン券の再発行をご希望の方は健康推進課までお問合せください。

期間 令和4年3月末まで

関予防係(☎983-1117)



人間ドックと脳ドックの受診費用を補助

今年度から後期高齢者医療制度加入者の人間ドック補助額が変更になります。

■申込期間 5月6日(木)~19日(水) 午前8時30分~午後5時 ※5月19日(水)消印有効

国民健康保険(国保)、後期高齢者医療制度の加入者を対象に、半日人間ドックおよび脳ドックの受診費用を補助します。

■定員と対象者

■国保加入者 人間ドック251人、脳ドック225人

⑦4月末日時点で6カ月以上継続して国保に加入し、保険料を完納している人

⑧40歳以上75歳未満(受診時)の人

⑨妊娠や入院をしていない人

■後期高齢者医療制度加入者 人間ドック113人、脳ドック52人

⑩市から被保険者証の交付を受けている人

⑪後期高齢者医療保険料を完納している人

⑫入院していない人

※脳ドックについては、前年度に市の脳ドック助成制度を利用した人は申し込みできません(人間ドックは申し込み可能)。

※定員を超えた場合は、抽選を行いますが、前年度に同助成制度を利用していない人を優先します。

※抽選結果は5月下旬ごろに郵送にてお知らせしますが、健診内容は希望に沿えない場合があります。

※人間ドックや併用ドックを受診した人は、同年度の特定健康診査、後期高齢者健康診査は受診できません。

■受診期間 利用券到着後~令和4年3月31日

■自己負担額 受診費用の3割相当額(医療機関・男女・胃部検査方法により異なります)※人間ドック(後期高齢)は受診費用から11,000円差し引いた額。

◆自己負担額(参考)

	国保	後期高齢
人間ドック	14,000円前後	36,000円前後
脳ドック	12,000円前後	12,000円前後
併用ドック	23,000円前後	46,000円前後

■申込方法

■郵送申込 ハガキまたは封書に一人1枚ず

■受診できる医療機関

医療機関名	人間ドック	脳ドック	併用ドック	胃の検査法
	ドック	ドック	ドック	カメラ/バリウム
京都第一赤十字病院	○	○	○	○
京都きつ川病院	○	○	○	○
蘇生会総合病院	○	○	○	○
大和健診センター	○	○	○	○
田辺中央病院	○	○	○	○
知音会御池クリニック	○	○	○	○
知音会四条烏丸クリニック	○	○	○	○
京都工場保健会総合健診センター	○	○	○	○
京都工場保健会宇治健診センター(婦人科なし)	○	○	○	○
京都市立病院	○	○	○	○
美杉会健診センター(婦人科なし)	○	○	○	○
京都予防医学センター	○	○	○	○
くずは画像診断クリニック(婦人科なし)	○	○	○	○
京都岡本記念病院	○	○	○	○
創健会西村診療所	○	○	○	○
武田病院健診センター	○	○	○	○
山科武田ラクト健診センター	○	○	○	○
宇治武田病院健診センター	○	○	○	○
医仁会	○	○	○	○
武田総合病院健康管理センター	○	○	○	○

※標準的な検査項目や費用等、詳細は市ホームページをご覧ください。

つ、①住所②氏名③電話番号④性別⑤生年月日⑥年齢⑦希望の医療機関名⑧希望の健診(人間ドック・脳ドック・併用ドックのいずれか)⑨希望の胃の検査法(カメラ・バリウムのいずれか)⑩保健指導等の活用のため、受診結果の写しが医療機関から市に提出される旨の

同意(⑩「同意する」)を記入し、〒614-8501 国保医療課 人間ドック受付係へ。

※電話・市ホームページでの申し込みはできませんので、ご了承ください。

■窓口申込 保険証を持参して国保医療課へ。

関国保医療課(☎983-2962)

▶元気アップ体操教室

音楽体操、筋トレ、ストレッチ、体の動きをよくする体操など、動いて笑って、体と頭と心を元気にする体操教室です。

参加費 1回500円(初回は参加費無料。お得なパスポートもあります)

■初回参加時は、下記問い合わせ先まで電話でお申込みください。

関NPO法人元気アップAGEプロジェクト(☎080-4242-4734)

	場所・日時
①	文化センター 5月10日、17日、24日、31日。各日月曜日。午後2時30分~4時
②	地域包括ケア複合施設YMBT 5月11日、18日、25日。各日火曜日。①午後1時30分~2時50分、②午後3時10分~4時30分
③	よれば路(京都八勝館横) 5月7日、14日、21日。各日金曜日。午前10時~11時30分

こころの健康を保っていますか?

市では、携帯電話やパソコンを使って気軽にこころの健康状態をチェックできるシステム「こころの体温計」を導入しています。「少し疲れたな」と感じる事があれば、一度利用してみたいかがでしょうか。パソコンからは、こちらのURL

(<https://fishbowlindex.jp/yawata/demo/index.pl>)にアクセスし、画面の指示に従って操作してください。携帯電話・スマートフォンの方は、右記のQRコードからアクセスしてください。



京都府自殺ストップセンター(☎0570-783-797)平日午前9時~午後8時
京都いのちの電話(☎864-4343)24時間対応

保健医療

◆保健コーナーに関する問い合わせは、健康推進課へ（個別に問い合わせがあるものを除く）。
 ◎乳幼児健診や予防接種を受ける前に、あらかじめ質問票や予診票を記入してから会場までお越しください。
 ◎予防接種を受ける前に、冊子「予防接種と子どもの健康」をよくお読みください。
 ◎母子健康手帳を忘れずに持参ください。

▶**マタニティスクール**
 これからお父さん、お母さんになる人が対象。申し込みは電話で健康推進課へ（先着10組）
パート1「デンタルケア&妊娠中の食事&絵本のお話」
 ▶6月4日（金）午後1時30分～3時30分、母子健康センター2階
 問保健係（☎983-1115）

▶**離乳食教室**
 日時 6月24日（木）午後1時30分～3時
 場所 文化センター3階第4講習室
 定員 おおむね先着7組
 持ち物 母子健康手帳、筆記用具
 6月17日（木）までに電話で保健係（☎983-1115）へ（当日欠席のときは必ず連絡してください）

休日応急診療所
 ☎983-3001(事前予約制)
 診療日 日曜日・祝日・年末年始
 場所 八幡園内73-3(市役所北側)
 診療科目 内科・小児科
 受付時間 午前11時30分～午後5時30分
 診療時間 正午～
 新型コロナウイルス感染症予防の観点から、待合室での混雑を防ぐため、季節性インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症・浴菌などの検査は行いませんので、ご注意ください。

小児救急医療
 次の医療機関では、休日・夜間に小児専門医が当直し、小児救急患者を診察します。
 ●男山病院（☎983-0001）
 毎週金曜日（祝日は除く）
 午後6時～翌朝8時
 ●宇治徳洲会病院（☎0774-20-1111）
 24時間365日
 ●京都田辺中央病院（☎0774-63-1111）
 診療時間は直接病院へお問い合わせください。

小児救急医療電話相談
 ☎#8000 または ☎661-5596
 小児科担当看護師や小児科医師が、休日・夜間の電話相談に応じます。
 相談時間 午後7時～翌朝8時
 ※土曜日は午後3時～翌朝8時

救急の電話相談窓口
 ☎#7119 または ☎0570-00-7119
 急な病気やケガで迷ったら、お電話ください。看護師等が相談に応じます。
 開設時間 24時間365日
 対象 全年齢

5月の乳幼児健康診査・すこやか子ども相談のご案内 問保健係(☎983-1115)

事業名	会場	日程	受付時間	対象	6月の日程
4カ月児健康診査	母子健康センター	12日(水) 31日(月)	午後1時～2時	令和2年12月21日～ 令和3年1月10日生 令和3年1月11日～2月4日生	29日(火)
10カ月児健康相談	母子健康センター	24日(月)	午前9時30分～ 10時30分	令和2年6月生	16日(水)
1歳8カ月児健康診査	母子健康センター	14日(金)	午後1時～2時	令和元年8月12日～9月3日生	8日(火) 28日(月)
3歳児健康診査	母子健康センター	18日(火) 19日(水)	午後1時～2時	平成29年11月生	22日(火) 23日(水)
すこやか子ども相談	子ども・子育て支援センター(すくすくの杜)▲ 母子健康センター	10日(月) 20日(木)	午前9時30分～ 10時30分 午後1時30分～ 2時30分	0歳から就学前までの乳幼児で希望があれば、お電話で予約の上、母子健康手帳を持って会場へお越しください。	3日(木) ※午前開催

▲子ども・子育て支援センター(すくすくの杜)は、南玄関が出入口となります。
 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、中止・延期となる場合は、個別連絡、市ホームページなどでお知らせします。
 ※各健診の対象者には通知しています。(予約制)
【持ち物】 母子健康手帳、バスタオル、体調確認票、質問用紙
【健診内容】 身体計測、内科診察(健診のみ)、育児相談、発達確認、栄養相談をします。
 ◎10カ月児健康相談は当日、子ども用の歯ブラシをプレゼントします。
 ◎1歳8カ月児健康診査、3歳児健康診査は歯科検診があります。
 ◎3歳児健康診査は視力検査と尿検査があります。尿検査は、健診当日の朝の尿を容器にとってお持ちください。
【すこやか子ども相談内容】 身体計測、育児相談、栄養相談をします。身体計測については、2歳までのお子さんが対象となります。



定期予防接種のお知らせ 問保健係(☎983-1115)

▶**日本脳炎ワクチンの一時的な供給量の減少について**
 厚生労働省より、日本脳炎ワクチンの製造が一時的に停止されたことに伴い、ワクチンの供給量が減少し、出荷量の調整が行われるとの通知がありました。なお、すでに製造は再開されており、供給量の減少は一時的なものとなる見込みです。供給が安定するまでの間、4回接種のうち、1期の2回(1回目および2回目)の接種を優先いただくようお願いいたします。ただし、定期の接種が受けられる年齢の上限が近づいている場合は、接種期間内に受けられるよう、早めに医療機関にて接種を行ってください。

【集団予防接種】
BCG予防接種
 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、母子健康センターでのBCG予防接種は予約制で実施します。対象者には個別に案内を送付します。また、当面の間、市内一部の医療機関での個別接種も選択できます。個別接種を希望される人は、事前に必ず健康推進課までご連絡ください。
 日時・場所 5月11日(火)午後1時10分～2時10分・母子健康センター(予約制)
 対象 令和2年11月生まれ
 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、中止・延期となる場合は、個別連絡や市ホームページでお知らせします。
 今後の日程は、6月7日(月)です。

【個別予防接種】
 対象者には個別通知を行っています。送付された予診票と母子健康手帳、健康保険証など、住所が確認できるものを必ず持参して、予診票裏面の指定医療機関にて対象年齢内に接種を受けてください。

ヒブ・小児用肺炎球菌、B型肝炎、四種混合(ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ)、麻しん風しん混合(MR)、水痘、二種混合(ジフテリア・破傷風)、日本脳炎(※①)、子宮頸がん予防ワクチン(※②)、**ロタ(※③)**

※①特例対象者(平成13年4月2日～平成19年4月1日生)に当てはまる人で日本脳炎の接種が完了していない人は、20歳未満の間に接種可能。
 ※②現在、積極的勧奨(個別通知)を行っていません。接種にあたってはその有効性と副作用が起こるリスクを十分に理解した上で受けるようにしてください。
 ※③令和2年8月1日以降に生まれた人を対象に定期接種になります。ロタウイルスワクチンは2種類あり、予防効果や安全性に差はありませんが、接種回数などが異なりますので、同じ種類のワクチンで接種を完了してください。
【注意事項】
 ◆接種の際は、母子健康手帳・予診票が必ず必要です。(個別接種の場合は、健康保険証などの住所が確認できるものも必要)
 ◆母子健康手帳・予診票を忘れた場合、接種を受けることができませんのでご注意ください。
 ◆通知が届かない人や転入された人、予診票を紛失された人は健康推進課まで申し込みください。(電話申込可)
 ◆市外での接種を希望する人は、2週間前までに健康推進課へご連絡ください。
 ◆特別な事情等により、対象年齢内に接種できなかった場合には、健康推進課へご相談ください。

▶**5月の各種健康相談**
▽窓口健康相談(要予約)
 18日(火) 母子健康センター
 40歳以上が対象。保健師が健康に関する相談に応じます。
▽高齢者健康相談
 20日(木) 南ヶ丘老人の家
 27日(木) 八寿園
 ・65歳以上が対象。血圧測定と検尿の後、保健師が健康相談に応じます。
 ・上記の施設以外でも、日時・場所などご希望がある場合はご連絡ください。
 ※時間は午前9時30分～11時(ただし八寿園は10時30分まで)。
 ※窓口健康相談実施分は事前に保健係(☎983-1115)へ予約を。

▶**不妊治療費を一部助成**
対象 申請時において市内に住居登録があり、かつ京都府内に1年以上住所登録がある夫婦(婚姻未届けで事実婚関係にある男女を含む)。
対象となる治療および助成金額
 (1)不妊治療
 (ア)保険適用分：自己負担額2分の1(1年度あたり限度額6万円)
 (イ)人工授精：自己負担額2分の1(1年度あたり限度額10万円)
 (2)保険適用される不育治療
 原因検査、ヘパリン療法等：自己負担額2分の1(1回の妊娠につき限度額10万円)
 ※(1)の(ア)、(イ)両方を受け

た場合、限度額は(イ)と同額。
申請に必要な書類
 ①不妊治療等助成金交付申請書②各種医療機関等証明書③不妊治療等助成金交付請求書
申請 診療日の翌日から起算して1年以内に上記①～③を健康推進課へ郵送または持参。1年以上経過すると対象外となります。ご注意ください。
 ※申請書は健康推進課窓口や市ホームページから入手できます。
 ※なお、体外受精、顕微授精および男性不妊治療については、京都府の特定不妊治療助成が受けられる場合があります。詳しくは山城北保健所(☎0774-21-2912)にお問い合わせください。